

# 第57回鹿児島県高等学校なぎなた競技大会 (全国・九州大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県なぎなた連盟
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟なぎなた競技専門部
- 4 期 日 令和6年5月19日(日) 10:00 開会式
- 5 会 場 鹿児島県立川辺高等学校 体育館
- 6 競技種目 (1) 演技競技(女子の部)  
(2) 個人試合(女子の部)  
(3) 団体試合(女子の部)
- 7 競技規則 (1) (公益)全日本なぎなた連盟の「競技規則」並びに「審判規定」による。  
(2) (公益)全国高等学校体育連盟なぎなた競技専門部申し合わせ事項を適用する。
- 8 競技方法 (1) 団体試合は1チーム7名(補欠2名を含む)によるリーグ戦、個人試合は予選リーグ・各グループ2位までの者による決勝トーナメントを行う。演技競技は総当たり戦とする。但し、出場者多数の場合は、個人戦・演技競技ともに変更の可能性がある。変更する場合は、抽選前に各校に通達する。  
(2) 試合時間は次のとおりとする。  
団体試合：1試合3分とし、延長なし、引き分けをとる。  
個人試合：1試合3分とし、予選リーグ・決勝トーナメントともに延長2分を1回行い判定とする。ただし、優勝戦は勝敗の決するまで行う。  
(3) 演技競技は、指定された「しかけ応じ」(1本目、4本目、5本目)を旗形式でリーグ戦にて行う。
- 9 参加制限 (1) 団体試合…各校1チーム(チーム編成は、監督1名・選手5名・補欠2名)とする。  
(2) 個人試合…各校、メンバーの制限はしない。  
(3) 演技競技…各校チーム数の制限はしない。(チーム編成は、監督1名・選手2名)
- 10 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。  
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。  
【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。
  - 1 正規職員であること
  - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
  - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること  
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

- 11 参加資格
- (1) 本年度、県高体連加盟校在籍学生であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
  - (2) 年齢は平成17(2005)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (4) 複数校合同チームの大会参加については、本連盟が別途に定める「複数校合同チーム大会参加規程」に従う。
  - (5) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の許可があればこの限りではない。(大会出場許可申請書を提出)
  - (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
  - (7) その他の事項については、全国高校総体実施要項に準じる。
  - (8) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。
- 12 参加申込
- 参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。
- (2) 申込締切日 令和6年5月8日(水)15:00までに必着
  - (2) 申込方法 当該学校長の責任において、所定の参加申込書により1部作成し、作成した参加申込書をPDF化し、PDF化したファイルを指定のファイル送信システムにアップロードして申し込む(「大会参加申込提出要領」参照)。
  - (3) 申込先 県高等学校体育連盟事務局が指定するファイル送信システム
  - (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。
- 13 表彰 団体・個人とも3位まで表彰する。演技競技は3位まで賞状を授与する。
- 14 抽選会 県高体連なぎなた専門部において組合せ抽選を行う。  
組合せ結果は、県高体連事務局ホームページに掲載する。
- 15 その他
- (1) 全国・九州大会について
    - ① 全国高等学校総合体育大会  
団体試合1校1チーム、個人試合2名、演技2組までとする。
    - ② 全九州高等学校体育大会  
団体試合各県1校1チーム、個人試合3名、演技3組までとする。  
※今年度より「同一校からは出られない規定」は撤廃される。
  - (2) 試合選手は、垂に、黒または紺の地に白で、上部に校名(横書き)を、中央部に姓(縦書き)を記したゼッケンを着けること。  
また、演技選手は稽古着左胸に横8cm、縦13cmの白地に黒書きで、上部に校名(横書き)を、中央部に姓(縦書き)を記したゼッケンを着けること。
  - (3) たすきは各校で準備すること。
  - (4) 申込み後は補欠以外の選手の変更は認めない。
  - (5) 会場を汚さないよう、各校とも責任をもって処理すること。